



## 暮らしについてのアンケート(県民意識調査)にご協力ください!!

沖縄県では、県民の価値観や行政に対する要望について把握するため、平成27年8月～9月にかけて「暮らしについてのアンケート」(県民意識調査)を実施します。

**調査対象となった方は、8月上旬から9月下旬にかけて、調査員が自宅に直接訪問いたしますので、調査票へのご記入と提出について協力をお願いします。**

対象	内容	期間
15歳以上75歳以下の 県民2,000名	県民の生活、幸福感 などに対する意識調査	平成27年8月上旬 ～9月下旬

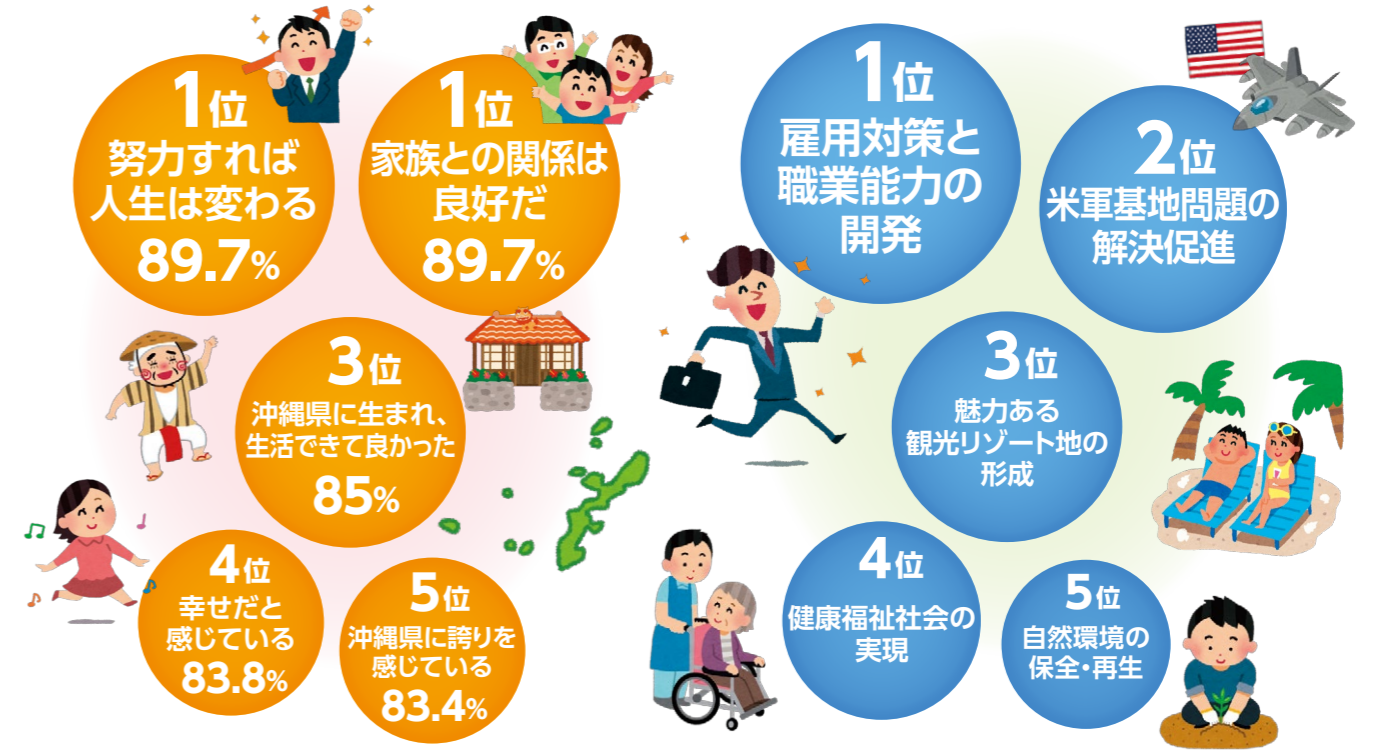
### 参考 前回(平成24年度)に実施した第8回調査の結果

#### ① 沖縄県民の自己像

平成24年度に、自己と自己を取り巻く状況に対する県民意識をはじめ調査対象として取り入れ、等身大の「自己像」の把握に努めました。

#### ② 重点的に取り組む施策について

県の施策として重点を置いて取り組むべきことについて、順位を付けました。



お問い合わせ 県企画調整課 電話:098-866-2026 FAX:098-866-2351

**シリーズ④ 国頭の山原猪豚**

美味しさ、いごい取りやんばるの味わい

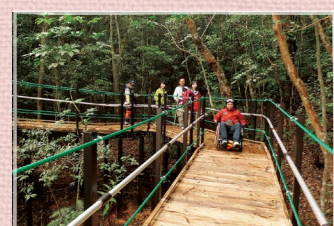
村の84%を亜熱帯の森が占める国頭村。リュウキュウイノシシは、やんばるの森における最大の哺乳類で、畑を荒らすことから猟で捕らえられることも多く、古くから地域の人々の貴重なタンパク源として食べられてきました。

近年は猟などの規制もあり、ほとんど食べられなくなりましたが畜産農家3者が中心になってリュウキュウイノシシと黒豚を掛けあわせた猪豚を生産。現在、「山原猪豚」と名づけたお肉を、新たな特産品にしようと村をあげて取り組んでいます。

山原猪豚は、赤身が多くさっぱりとしたイノシシと甘い脂身が美味しい黒豚の肉質を受け継ぎ、赤身と脂身のバランスが絶妙で、臭みがなくジューシーな味わいが特徴。現在、生産量が少なく村内の道の駅などでしか食べることができませんが、やんばるにお出かけの際は、地元でしか食べられない味を試してみませんか。



取材協力:「道の駅」ゆいゆい国頭 レストランくいな



アーも開催しています。樹木が放つ香りやマイナスイオンに満たされた森が、訪れた人を清々しい時間へと導きます。

### 健やかな笑顔の素・食と体づくり 国頭村

国頭村の笑顔  
心と体を癒やす  
森林セラピー

緑深き国頭村の森林は「森の癒やし効果」が科学的に認められ、県内で初めて「森林セラピー基地」の認定を受けました。村では4つのセラピーロードを整備し、興味や体力に応じて選べるさまざまなプログラムを用意。さらに体験ツアーも開催しています。樹木が放つ香りやマイナスイオンに満たされた森が、訪れた人を清々しい時間へと導きます。

# ふるさと卓食